

## 徳島市子ども・子育て支援事業計画の進捗状況

## 1 教育・保育事業

## ① 平成28年度の量の見込みの状況

徳島市子ども・子育て支援事業計画においては、基本的な教育・保育提供区域を、複数の中学校区を組み合わせた6つの「中学校区ブロック」に設定しています。

量の見込みと実際の支給認定件数の差の理由は、量の見込みには、子ども・子育て支援法に基づく認定を受けずに利用可能な国・私立幼稚園（利用者数：536人）や認可外保育施設（利用者数：561人）の利用者数のほか、潜在的な保育ニーズが含まれるためです。

## ■ 量の見込みと実際の支給認定状況の比較

提供区域	項目	1号認定	2号認定	3号認定	
				1・2歳	0歳
Aブロック	量の見込み	660人	1,230人	710人	187人
	実績値	579人	1,106人	739人	114人
	差引	▲81人	▲124人	29人	▲73人
Bブロック	量の見込み	407人	906人	552人	131人
	実績値	311人	862人	546人	88人
	差引	▲96人	▲44人	▲6人	▲43人
Cブロック	量の見込み	341人	706人	418人	92人
	実績値	226人	674人	412人	66人
	差引	▲115人	▲32人	▲6人	▲26人
Dブロック	量の見込み	113人	475人	256人	48人
	実績値	88人	364人	226人	29人
	差引	▲25人	▲111人	▲30人	▲19人
Eブロック	量の見込み	37人	135人	68人	17人
	実績値	33人	82人	49人	11人
	差引	▲4人	▲53人	▲19人	▲6人
Fブロック	量の見込み	164人	351人	211人	52人
	実績値	310人	324人	194人	32人
	差引	146人	▲27人	▲17人	▲20人
全市計	量の見込み	1,722人	3,803人	2,215人	527人
	実績値	1,547人	3,412人	2,166人	340人
	差引	▲175人	▲391人	▲49人	▲187人

## ② 平成28年度量の確保状況

計画していた保育園の開設の遅れなどの理由により、差が見受けられますが、概ね計画通りの確保が図られています。

### ■ 確保の計画値と実際の利用定員

提供区域	項目	1号認定	2号認定	3号認定	
				1・2歳	0歳
Aブロック	計画値	940人	1,104人	723人	212人
	確保値	925人	1,047人	688人	203人
	差引	▲15人	▲57人	▲35人	▲9人
Bブロック	計画値	1,005人	853人	515人	125人
	確保値	1,005人	857人	486人	131人
	差引	0人	4人	▲29人	6人
Cブロック	計画値	785人	705人	368人	84人
	確保値	820人	681人	372人	82人
	差引	35人	▲24人	4人	▲2人
Dブロック	計画値	135人	464人	230人	36人
	確保値	150人	463人	232人	35人
	差引	15人	▲1人	2人	▲1人
Eブロック	計画値	140人	101人	51人	13人
	確保値	140人	101人	51人	13人
	差引	0人	0人	0人	0人
Fブロック	計画値	565人	390人	216人	69人
	確保値	645人	310人	216人	69人
	差引	80人	▲80人	0人	0人
全市	計画値	3,570人	3,617人	2,103人	539人
	確保値	3,685人	3,459人	2,045人	533人
	差引	115人	▲158人	▲58人	▲6人

## ③ 今後の展開方針

教育・保育事業については、平成29年度末の待機児童解消を念頭に、今後も計画に沿って教育・保育の量の確保を進めます。

## 2 地域子ども・子育て支援事業

### (1) 利用者支援事業

[子ども施設課]

#### ① 事業概要

利用者支援事業は、子育て中の親子や妊婦及びその配偶者が教育・保育施設や地域の子育て支援事業を円滑に利用できるよう、身近な場所で情報収集と提供を行い、必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整を実施する事業です。

#### ② 平成 28 年度の実施状況

予算額	— 千円（※職員給与費のみのため予算額なし）
事業類型	特定型
設置場所	子ども施設課（市役所 2 階 32 番窓口）
相談員数	1 名（再任用職員）

#### ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
全市	1 か所	1 か所	1 か所	0 か所

#### ④ 今後の展開方針

現在は、教育・保育や子ども・子育て支援事業の円滑な利用に向けた支援を行う「特定型」の利用者支援事業を実施しており、今後も引き続き、事業の推進を図ってまいります。

## ① 事業概要

地域子育て支援拠点事業は、公共施設や保育所等の地域の身近な場所で、子育て中の親子の交流・育児相談等を実施し、育児不安等を解消する事業です。

## ② 平成 28 年度の実施状況

予算額	104,215 千円（運営費：43,231 千円、整備費：60,984 千円）
施設数	8 施設
施設名 及び 所在場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 助任なかよし認定こども園（中吉野町 1 丁目 65）</li> <li>◎ 津田在宅育児家庭相談室（津田町四丁目 4-7）</li> <li>◎ 国府在宅育児家庭相談室（国府町早淵池久保 10）</li> <li>◎ 城西在宅育児家庭相談室（北佐古二番町 2-18）</li> <li>◎ 丈六在宅育児家庭相談室（丈六町休場 6-6）</li> <li>◎ 親子ふれあいプラザ（沖浜東 2 丁目 16）</li> <li>◎ 子育て安心ステーション（元町 1 丁目 24）</li> <li>◎ 子育てほっとスペース「すきっぷ」（籠屋町 1 丁目 14）</li> </ul>

## ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
Aブロック	67,620 人日	3 箇所	3 箇所	0 箇所
Bブロック	53,124 人日	3 箇所	3 箇所	0 箇所
Cブロック	28,152 人日	2 箇所	1 箇所	▲1 箇所
Dブロック	16,164 人日	1 箇所	1 箇所	0 箇所
Eブロック	3,936 人日	—	—	0 箇所
Fブロック	15,168 人日	—	—	0 箇所

## ④ 今後の展開方針

市立保育所の改築や増築の際には、在宅育児家庭相談室を併設することとしており、今後、市立名東保育所などで開設予定となっております。

**(3) 妊婦健康診査事業**

[保健センター]

**① 事業概要**

妊婦健康診査は、赤ちゃんが順調に育っているか、母体に負担がかかっているかなどを確認するため、公費負担により医療機関において定期的な健診を行う事業です。

**② 平成 28 年度の実施状況**

予算額	229,927 千円
施設数	県内 32 施設（市内 13 施設、市外 19 施設）
受診回数	14 回分の受診票を交付（国基準どおり）

**③ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②
全市	受診者数 1,853 人  受診件数 25,942 件	○実施場所 県内施設 ○検査項目 国の定める基準による ○実施時期 通年	○実施場所 県内 32 か所 (市内 13、市外 19) ○検査項目 国の基準どおり ○実施時期 通年

**④ 今後の展開方針**

本市においては、すべての妊婦が妊婦健診を受けることが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。

**(4) 乳児家庭全戸訪問事業**

[保健センター]

**① 事業概要**

乳児家庭全戸訪問事業は、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を、保健師、助産師、保育士、児童委員などが直接訪問し、育児に関する相談や子育て支援に関する情報提供等を行うとともに、各家庭の養育環境の把握を行う事業です。

**② 平成28年度の実施状況**

<b>予算額</b>	5,327千円
<b>実施体制</b>	委託助産師 12人 保健センター保健師 15人

**③ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②
全市	1,845人	○実施体制 25人 ○実施機関 保健センター ○委託先 助産師	○実施体制 27人 ○実施機関 保健センター ○委託先 助産師

**④ 今後の展開方針**

本市においては、すべての家庭を全戸訪問することが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。

**① 事業概要**

養育支援訪問事業は、子育てに対する不安や孤立感を抱える家庭や様々な原因で養育支援が必要となっている家庭を訪問し、個々の家庭の抱える養育上の諸問題の解決、軽減を図る事業です。

具体的な支援内容としては、産後の育児支援や簡単な家事等の援助、未熟児や多胎児等に対する育児支援・栄養指導、養育者の身体的・精神的不調に関する相談・指導、若年の養育者に対する育児相談・指導、児童が児童養護施設等を退所後にアフターケアを必要とする家庭等に対する養育相談・支援などがあります。

**② 平成 28 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	— 千円（※職員給与費のみのため予算額なし）
<b>実施体制</b>	子育て支援課 5 人（保健師 1 名） 保健センター 15 人

**③ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②
全市	96 人	○実施体制 19 人 ○実施機関 子育て支援課 保健センター	○実施体制 20 人 ○実施機関 子育て支援課 保健センター

**④ 今後の展開方針**

本市においては、養育支援を必要とする家庭を訪問することが可能な体制が整っているため、今後も引き続き体制の維持に努めます。

## ① 事業概要

子育て短期支援事業は、保護者の病気などの理由により、家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設その他の保護を適切に行うことのできる施設において、一定期間、養育・保護を行う事業です。

本事業には、利用目的や時間帯などにより、「短期入所生活援助（ショートステイ）事業」と「夜間養護等（トワイライトステイ）事業」の2つの事業形態があります。

## ② 平成 28 年度の実施状況

予算額	3,930 千円
施設数	4 施設
設置場所	◎ 徳島児童ホーム（川内町大松 837-1） ◎ 阿波国慈恵院（福島 1-6-62） ◎ 常楽園（国府町西矢野 780） ◎ 徳島赤十字乳児院（小松島市中田新開 2-2）

## ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
全市	90 人泊	228 人泊	228 人泊	0 人泊

## ④ 今後の展開方針

ショートステイ事業については、現在、4つの児童養護施設において実施しており、本市における供給量は充足していると考えられるため、今後も円滑に事業を提供できるよう受入体制の確保に努めます。

なお、実際の運用に当たって不足が生じてくる場合は、児童養護施設の認可権を持つ県とも連携しながら、対応するものとします。



**(7) 一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）**

[子育て支援課・学校教育課]

**① 事業概要**

一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）は、幼稚園や認定こども園における通常の教育時間終了後に、引き続き1号認定子どもに対する保育を提供する事業です。

**② 平成28年度の実施状況**

<b>予算額</b>	－ 千円（※職員給与費のみのため予算額なし）
<b>施設数</b>	38 施設
<b>設置場所</b>	◎ 市立幼稚園 25 園 ◎ 私立認定こども園 8 園 ◎ 私立幼稚園 5 園（※私学助成による預かり保育として実施）

**③ 計画値に対する量の確保状況**

<b>提供区域</b>	<b>量の見込み</b>	<b>計画値 ①</b>	<b>確保値 ②</b>	<b>差引 ②－①</b>
全市	173,397 人日	199,978 人日	206,008 人日	6,030 人日

**④ 今後の展開方針**

一時預かり事業（幼稚園における預かり保育）については、1号認定子どもを受け入れているすべての幼稚園及び認定こども園で実施しているため、今後も引き続き実施体制の確保に努めます。

**① 事業概要**

一時預かり事業は、保育所を定期的にご利用していない家庭において、一時的に家庭での保育が困難となった場合や、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減する必要がある場合等に、保育所等において子どもを一時的に預かる事業です。

**② 平成 28 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	106,960 千円
<b>施設数</b>	19 施設
<b>設置場所</b>	◎ 私立認可保育園 12 園 ◎ 私立認定こども園 7 園

**③ 計画値に対する量の確保状況**

<b>提供区域</b>	<b>量の見込み</b>	<b>計画値 ①</b>	<b>確保値 ②</b>	<b>差引 ②-①</b>
全市	35,873 人日	36,259 人日	40,064 人日	3,805 人日

**④ 今後の展開方針**

一時預かり事業（その他の一時預かり）については、計画どおりの確保が図られておりますが、引き続き、認定こども園の普及などに合わせて実施場所の拡大を図り、実施体制の確保に努めます。

## ① 事業概要

一時預かり事業（就学児のみ）については、ファミリー・サポート・センター事業により対応しています。

ファミリー・サポート・センター事業とは、乳幼児や小学生等の児童を有する子育て家庭を対象に、育児の支援をお願いしたい人（依頼会員）と、育児の援助を行いたい人（提供会員）との「相互援助活動」に関する連絡・調整を行う事業です。

具体的な援助活動としては、保育施設までの送迎や放課後における子どもの預かり、冠婚葬祭・買い物等の私用の際の一時預かりなどがあります。

## ② 平成 28 年度の実施状況

予算額	18,400 千円（※ファミサポ全体の事業費）
依頼会員数	1,797 人
提供会員数	911 人
両方会員数	325 人

## ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
全市	541 人日	787 人日	787 人日	0 人日

## ④ 今後の展開方針

就学児に対する一時預かり事業について、本市における供給量は充足していると考えられるため、今後も提供体制の維持に努めます。

## ① 事業概要

延長保育事業は、保護者の就労時間や通勤時間の確保のため、保育所における通常の11時間の開所時間を超えて、さらに30分以上、保育時間の延長を行う事業です。

## ② 平成28年度の実施状況

予算額	41,076千円
施設数	54施設
設置場所	◎ 市立保育所 11園 ◎ 私立認可保育所 33園 ◎ 私立認定こども園 8園 ◎ 地域型保育 2か所

## ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
Aブロック	300人	795人	741人	▲54人
Bブロック	210人	559人	551人	▲8人
Cブロック	162人	307人	298人	▲9人
Dブロック	96人	179人	179人	0人
Eブロック	30人	27人	27人	0人
Fブロック	83人	216人	185人	▲31人

## ④ 今後の展開方針

延長保育については、現在11か所の市立保育所と地域型保育2か所、すべての私立認可保育所及び私立認定こども園で実施しておりますが、本市における供給量が不足している区域が見られることから、今後も円滑に事業を提供できるよう実施体制の確保に努めます。

## ① 事業概要

病児保育事業は、児童が発熱等の急な病気となった場合、病院や保育所等に付設された専用スペース等において看護師等が一時的に保育を提供する事業です。

## ② 平成 28 年度の実施状況

予算額	58,671 千円
施設数	10 施設（市内：6 施設、市外：4 施設）
設置場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎ 藤岡小児クリニック（昭和町 8-66）</li> <li>◎ 田山チャイルドクリニック（北矢三町 3-3-41）</li> <li>◎ 愛育小児科（国府町桜間字登々路 8-1）</li> <li>◎ えもとこどもクリニック（北沖洲 3-1-24）</li> <li>◎ ひなたクリニック（応神町古川字戎子野 81-4）</li> <li>◎ ひなたクリニック末広（末広 2 丁目 1-111）</li> <li>◎ 徳島赤十字乳児院（小松島市中田町字新開 2-2）</li> <li>◎ 伊勢内科小児科（石井町石井字石井 726-7）</li> <li>◎ 富本小児科内科（藍住町東中富字東傍示 11-4）</li> <li>◎ 北島こどもクリニック（北島町中村字東堤ノ内 19-1）</li> </ul>

## ③ 計画値に対する量の確保状況

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
全市	10,780 人日	9,261 人日	10,825 人日	1,564 人日

## ④ 今後の展開方針

本年度、新たな病児保育施設を開設したことにより、計画よりも 1 年早く量の確保を達成することが出来ました。今後も、引き続き実施体制の維持に努めます。

**(12) 放課後児童クラブ**

[子ども施設課]

**① 事業概要**

放課後児童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して、放課後に適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全育成を図る事業です。

**② 平成 28 年度の実施状況**

<b>予算額</b>	411,600 千円（運営費：311,817 千円、整備費：99,783 千円）
<b>施設数</b>	39 施設

**③ 計画値に対する量の確保状況**

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
内町小	22 人	83 人	83 人	0 人
助任小	144 人	146 人	107 人	▲39 人
佐古小	102 人	116 人	85 人	▲31 人
千松小	190 人	119 人	119 人	0 人
新町小	26 人	—	—	—
富田小	56 人	—	—	—
昭和小	133 人	133 人	133 人	0 人
福島小	55 人	69 人	63 人	▲6 人
城東小	74 人	121 人	121 人	0 人
沖洲小	108 人	115 人	115 人	0 人
津田小	102 人	135 人	135 人	0 人
加茂名小	67 人	106 人	121 人	15 人
加茂名南小	82 人	155 人	155 人	0 人
八万小	115 人	116 人	93 人	▲23 人
八万南小	102 人	112 人	112 人	0 人
方上小	34 人	46 人	46 人	0 人
大松小	47 人	70 人	70 人	0 人
論田小	78 人	80 人	74 人	▲6 人
宮井小	5 人	—	—	—

提供区域	量の見込み	計画値 ①	確保値 ②	差引 ②-①
飯谷小	0人	—	—	—
洪野小	35人	55人	55人	0人
不動小	4人	—	—	—
上八万小	45人	63人	63人	0人
一宮小	15人	—	—	—
入田小	11人	—	—	—
川内北小	112人	172人	174人	2人
川内南小	27人	65人	65人	0人
応神小	27人	70人	70人	0人
国府小	147人	149人	153人	4人
南井上小	62人	—	—	—
北井上小	46人	56人	54人	▲2人

#### ④ 今後の展開方針

##### ア 量の不足が見込まれる校区（助任、佐古、千松、八万、論田）

量の不足が見込まれる校区については、実利用児童数の推移を踏まえながら、老朽施設の改築と併せて施設規模の拡大を図るとともに、大幅な不足が認められる場合においては、新たな専用施設の確保に取り組みます。

##### イ 未整備校区（新町、富田、宮井、飯谷、不動、一宮、入田、南井上）

未整備校区については、放課後児童クラブの「利用希望の有無」と「開設への協力の可否」を調査した保護者アンケート結果に基づき、一定の利用者数が見込まれ、開設への協力を得ることが可能と想定される校区については、引き続き保護者や地元との協議を行い、早期の開設に向けて取り組みます。

また、利用者数が少ない校区においては、安定的な事業運営が困難になることも想定されるため、児童館を活用した放課後健全育成事業の実施や放課後子ども教室の充実などにより対応することを念頭に、放課後児童対策に取り組みます。